

平成 28 年 2 月 8 日

各 位

会 社 名 株式会社ニッセンホールディングス  
 代表者名 代表取締役社長 市場 信行  
 (コード番号 8248 東証第一部)  
 問合せ先 取締役執行役員経営企画本部長 脇田 珠樹  
 (T E L 075-682-2041)

## 連結子会社における固定資産の譲渡及び特別損失の計上（連結・個別）に関するお知らせ

平成 27 年 8 月 17 日付「早期黒字化に向けた経営合理化策の実施及びそれに伴う特別損失の計上に関するお知らせ」にて公表しました、当社連結子会社である株式会社ニッセンが所有する固定資産の譲渡の詳細が確定しましたのでお知らせいたします。

また、平成 27 年 12 月期（平成 26 年 12 月 21 日～平成 27 年 12 月 20 日）の個別決算において、下記のとおり特別損失を計上しますので、併せてお知らせいたします。

### 記

#### 1. 固定資産の譲渡について

##### (1) 当該連結子会社の概要

|             |  |
|-------------|--|
| ① 名 称       | 株式会社ニッセン                                     |
| ② 所 在 地     | 京都市南区西九条院町 26 番地                             |
| ③ 代表者の役職・氏名 | 代表取締役社長 市場 信行                                |
| ④ 事 業 内 容   | 婦人服を中心とした衣料品、インテリア雑貨、和装品などのインターネット・カタログ通信販売等 |
| ⑤ 資 本 金     | 100 百万円                                      |
| ⑥ 設 立 年 月 日 | 平成 19 年 6 月 21 日                             |

##### (2) 譲渡の理由

ニッセンブランド大型家具事業は、大型家具配送・搬入時の破損防止等による 2 名体制での配送対応への変更や、人材不足・原油高による配送原価高騰等の経営環境変化の中、当該要因による大幅な配送コスト増加等の理由により、事業損益構造が年々悪化しておりました。上記背景に加えて、戦略コア事業への経営資源の重点配分を行うために、将来的な損益回復が見込めないニッセンブランド大型家具事業から、平成 28 年 2 月を目処に撤退することとし、当該事業の撤退に伴い、物流配送インフラを担っている三重大型商品配送センターについて譲渡するものであります。

##### (3) 譲渡資産の内容

| 資産の名称及び所在地                        | 譲渡価額      | 帳簿価額       | 現況         |
|-----------------------------------|-----------|------------|------------|
| 三重大型商品配送センター<br>(三重県いなべ市藤原町藤ヶ丘37) | 2,410 百万円 | 4,929 百万円※ | 物流設備として使用中 |

※帳簿価額は平成26年12月20日時点の減損損失計上前の金額です。

#### (4) 相手先の概要

|   |                            |   |
|---|----------------------------|---|
| ① | 名 称                        | 合同会社壬生キャピタル                                   |
| ② | 所 在 地                      | 東京都港区南青山二丁目2番8号DFビル5階                         |
| ③ | 代表者の役職・氏名                  | 代表社員 ジェイエルキューター合同会社<br>職務執行者 畠山 博文            |
| ④ | 事 業 内 容                    | 債権の買取業、不動産の売買及び賃貸借並びにその仲介他                    |
| ⑤ | 資 本 金                      | 300 万円  |
| ⑥ | 設 立 年 月 日                  | 平成 22 年 7 月 27 日                              |
| ⑦ | 上 場 会 社 と<br>当 該 会 社 の 関 係 | 資本関係・人的関係・取引関係・関連当事者への該当状況につきましては、該当事項はありません。 |

#### (5) 譲渡の日程

|   |               |                       |
|---|---------------|-----------------------|
| ① | 取 締 役 会 決 議 日 | 平成 28 年 1 月 29 日      |
| ② | 契 約 締 結 日     | 平成 28 年 1 月 29 日      |
| ③ | 物 件 引 渡 期 日   | 平成 28 年 3 月 31 日 (予定) |

#### (6) 特別損失の計上について (連結)

平成 27 年 12 月期において、当社連結子会社である株式会社ニッセンが所有する当該固定資産の引渡し時点での損失発生が見込まれることから、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき減損処理を行い、固定資産の減損損失 2,436 百万円を事業整理損として特別損失に計上いたしました。

なお、上記の特別損失については、本日発表の「平成 27 年 12 月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」に反映されております。

また、当該特別損失につきましては、平成 27 年 8 月 17 日付の「平成 27 年 12 月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」において、既に予想額を織り込んで公表いたしております。

#### 2. 特別損失の計上について (個別)

##### (1) 関係会社株式評価損及び貸倒引当金繰入額の計上について (個別)

当社の連結子会社である株式会社ニッセンの株式につきまして、同社の経営成績及び財政状態の悪化により実質価額が著しく低下したため、「金融商品に関する会計基準」に基づき減損処理を行い、関係会社株式評価損 10,925 百万円を特別損失として計上するとともに、同社が債務超過であり、同社に対する当社債権等に対して、債務超過相当額 2,719 百万円を貸倒引当金繰入額として特別損失に計上いたしました。

##### (2) 業績への影響

上記の関係会社株式評価損及び貸倒引当金繰入額は、個別決算において特別損失として計上いたしましたが、連結決算においては消去されるため、連結業績に与える影響はありません。

以上